

## 市民の健康管理に役立てる

### スポーツデータ解析システムの実証実験を開始

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、横浜市と連携し、スポーツを通じて集まる運動データを可視化することで市民の健康管理に役立てるスポーツデータ解析システム(以下、本システム)の実証実験<sup>※1</sup>(以下、本実証実験)を横浜市緑区の緑スポーツセンターで2019年1月22日(火)から実施します。

本システムは、体育館内に設置した測位センサーと専用タグを用いて、専用タグを装着したプレイヤーの位置を測位することでプレイヤーの運動データを可視化し、移動距離や消費カロリーなどの運動量を提供することができます。同様の検証としては2018年3月に「屋内型運動データ測位システム」の実証実験をプロトタイプで実施しましたが、UI/UXの改善や測位技術の切り替えにより、精度が向上したほか、屋内に限定されていた計測対象は屋外スポーツにも適用可能となりました。さらに運用機能も備えることで、運動データの計測や結果の出力はスポーツセンターのスタッフが簡易な操作で実現できるなど、商用化に向け大きく機能向上されたものになります。

本実証実験は「みどり中山リビングラボ」<sup>※2</sup>の中で市民と協力して実施しており、市民との対話を通じた意見が非常に取り入れやすい環境で、より効果的に市場の求めるシステムを作り上げることができることが期待できます。また2019年2月10日(日)にはリビングラボが企画するイベントにも出展し、多くの市民の方々にご利用いただくことで、より多くのフィードバックをいただく機会を設けることを企画しております。

2020年に向けスポーツに対する市民の健康意識の向上やアスリートへの期待など世の中の機運が高まる中、ドコモではこれまでに、「KOBEスマートランニングサービス」の実証実験や、市民マラソンや駅伝で活用できる「ランナー位置把握システム」の開発など<sup>※3</sup>、一般市民の方がより快適にかつ効果的にスポーツを楽しむことができるサービスの創出を行ってまいりました。ドコモは今後もスポーツにおけるICT活用の推進を支援していくとともに、パートナーと共に新たな価値を協創する「+d」の取り組みを推進してまいります。

※1 本実証実験は横浜市と横浜市立大学、日本電信電話株式会社との「官民データ活用による超スマート社会の実現に関する包括連携協定」の取り組みの一つとして実施します。

また、本取組は NTT ドコモ内の研究開発部門・法人営業部門で組織横断的に構成した混成チームが顧客の課題解決を図る取り組み「トップガン™」で推進していきます。

※2 緑区中山商店街や子育て支援のNPO法人mamacocoなどが連携し、貧困や障害など困難を抱えていたとしても、活動できる環境づくりを目指して、アイデアソンやフューチャーセッションなどの対話の取組を展開しています。

※3 詳細は下記のトピックスをご参照ください。

「KOBEスマートランニングサービス」

[https://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/kansai/page/171205\\_00.html](https://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/kansai/page/171205_00.html)

「ランナー位置把握システム」

[https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/technology/rd/topics/2018/topics\\_181022\\_03.pdf#page=1](https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/technology/rd/topics/2018/topics_181022_03.pdf#page=1)

\*「トップガン」は、株式会社NTTドコモの商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社NTTドコモ イノベーション統括部 企業連携担当 TEL:03-5156-1083

## 「スポーツデータ解析システム」の実証実験の概要

### 1. 検証内容

2019年1月22日(火)から3月末(予定)まで、横浜市緑区の緑スポーツセンターの利用を予定するチーム・団体や個人の協力のもと、年齢や実施競技の異なるさまざまな体験者からの声を集め、本システムのさらなる改良につなげていきます。当初は毎週火曜日に予定されているバスケットボールタイムの参加者に限定して運用を開始する予定です。体験者には、本システムを通じて得られたその日の自身の運動データが記載された用紙をお渡しします。

※2019年2月10日(日)の「パスでつなぐ！みんなとスポーツとフードのフェス」において、大規模イベントにおける活用の可能性と効果検証を実施予定。

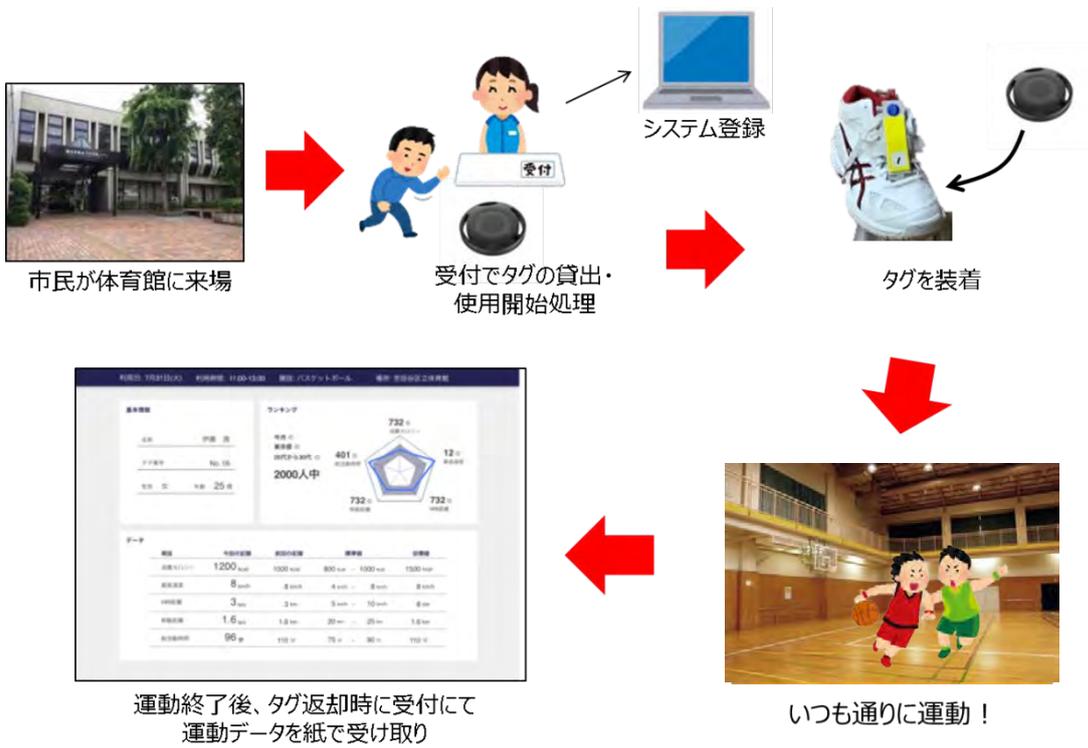
### 2. 実施場所

横浜市緑スポーツセンター(横浜市緑区中山1-29-7)

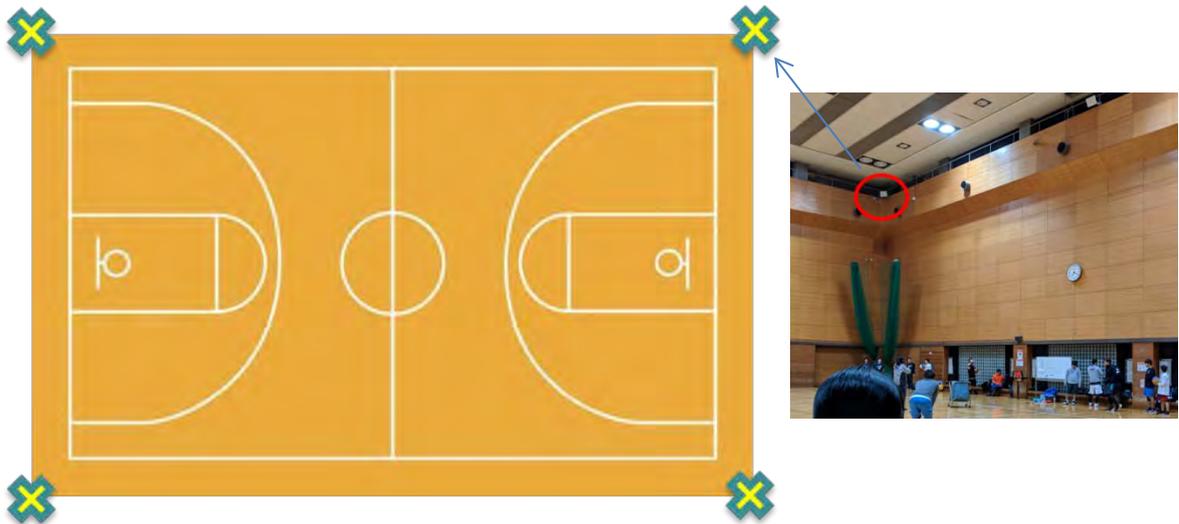
### 3. 各者の役割

横浜市: 「スポーツデータ解析システム」の企画、実証実験会場の提供および参加者の募集  
ドコモ: 「スポーツデータ解析システム」の企画、およびシステム環境の構築、アンケート・ヒアリングとその検証

#### 4. 利用イメージ ・利用の流れ



#### ・体育館へのセンサー設置イメージ



## 5. 出カデータ イメージ

### 1. 個人データ (運動履歴)



個人ごとの消費カロリー、移動距離、最高速度、平均速度を取得し、ユーザへ提供

### 2. チームデータ (フォーメーション)



団体ごとに利用時間内の移動状況を記録し、終了後に軌跡として専用ビューワーで表示